

AMU-121 亀甲柄のカゴバッグ



☆でき上がり寸法 幅約40cm、深さ約25.5cm、まち約10cm。

☆使用糸 ハマナカ エコアンドリヤ (80m玉巻)

※2005S/S 478復刻

この作品はテキスト2枚です(2-1)

A	B	C	使用量
ベージュ (No.23)	黒 (No.30)	モスグリーン (No.61)	3.2玉

☆副資材 ・ハマナカあみあみファインネット A 白 (H200-372-1)

B C 黒 (H200-372-2).....1枚

・ハマナカ籐ハンドル A ナチュラル (H210-110-1)

B C 茶 (H210-110-3)1組

・ハマナカマグネット付丸型ホック (18mm) A アンティーク (H206-041-3)

B C 黒メタ (H206-041-2).....1組

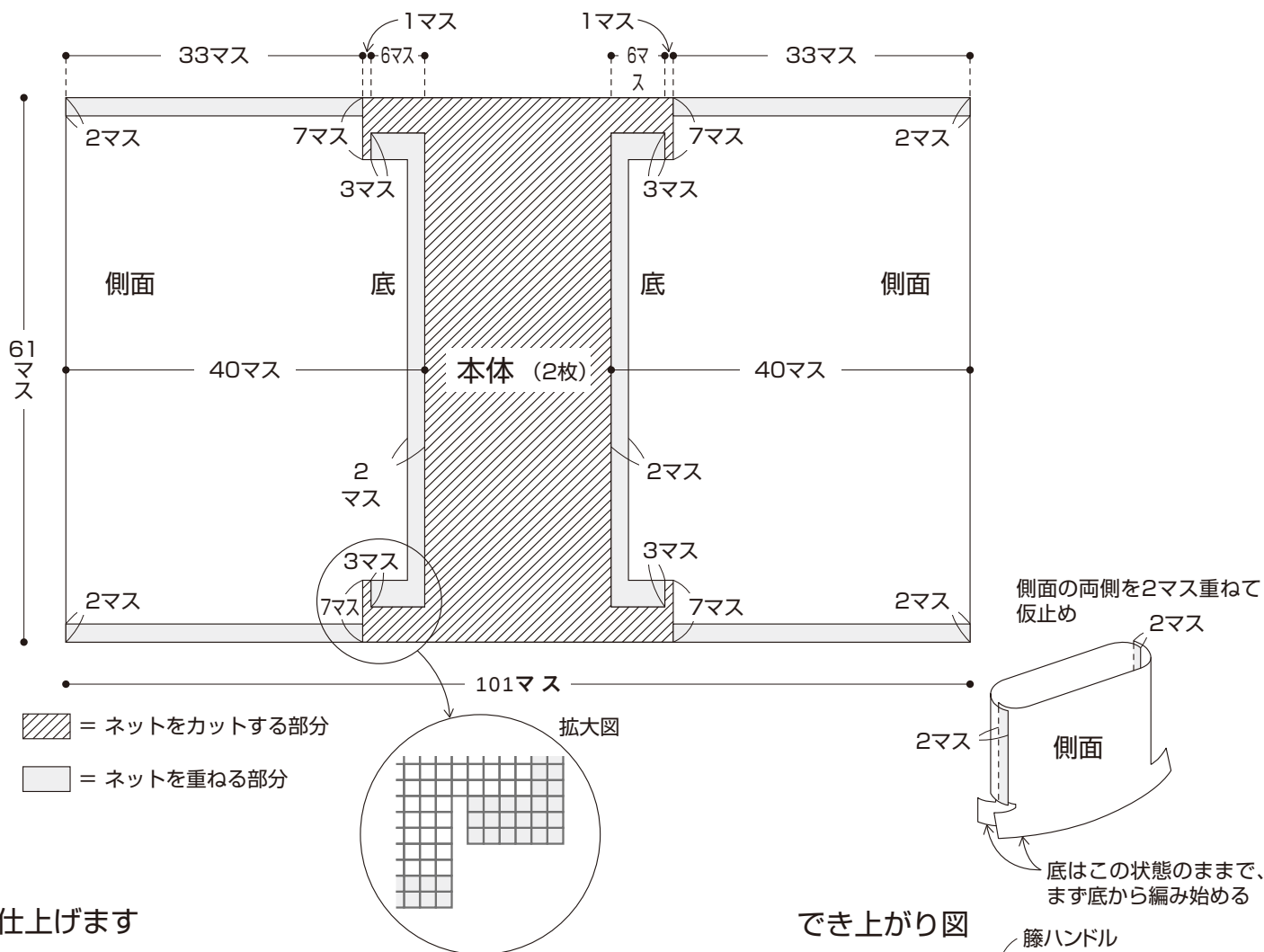
☆用意するもの ハマナカクラフトハサミ、マチ針

☆使用針 ハマナカアミアミ片かぎ針 (金属製) 6/0号、毛糸とじ針 (H250-706)

デザイン／岡まり子

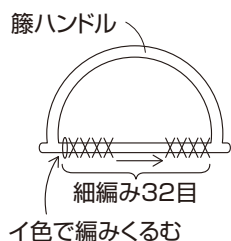
1 ネットをカットして組み立てます

図のようにネットをカットして組み立て、仮止めておきます。

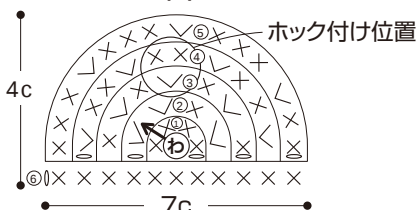


3 仕上げます

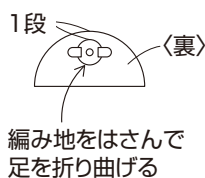
- (1) 持ち手に細編みを編みつけます。
- (2) ホック台を編みます。
- (3) 本体に持ち手とホック台をとじつけ、ホック台にマグネット付ホックをつけて仕上げます。



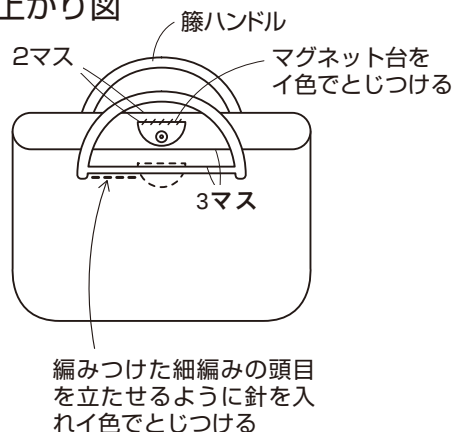
ホック台 (イ色) 2枚



〈ホックの付け方〉



でき上がり図



禁複写

2 側面・底に編みつけます

- (1) まず底を編みます。底の重ね分のうち上にする方の端に細編みを2段編みます。(①、②段め)
- (2) 両方の底に模様編みを4段ずつ編みつけます。(1段ごとに糸を切って平編み・③～⑩段め)
- (3) 側面に模様編みを編みます。1段おきに細編みと引き抜き編みを編みつけます。
- (4) 口側を縁編みで整えます。

●● = 各段の編み始め

▲ = 糸を切る

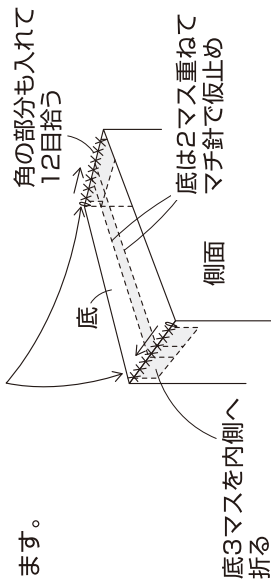
×・↑ = 細編み

↖ = 細編み2目編み入れる

■ = ネットの重なり部分

- (5) 側面と底を細編みでとじ合わせます。

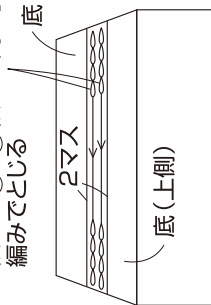
1マスに1目ずつ細編みを編みつけてとじ合わせる



底3マスを内側へ折る

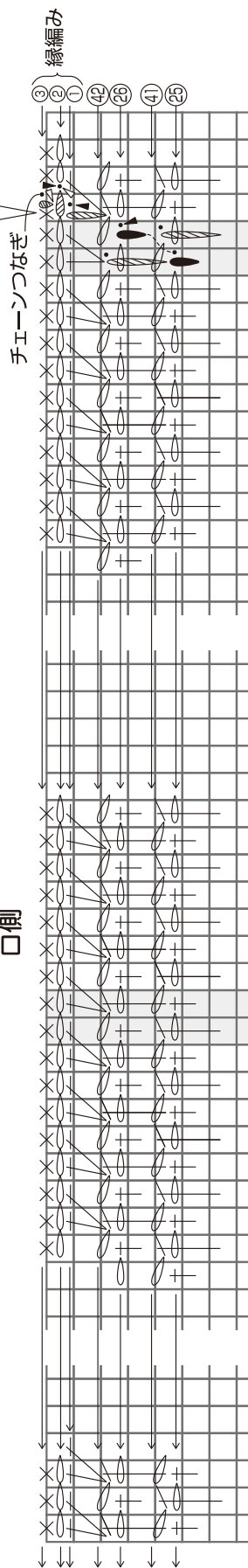
- (6) 底を引き抜き編みでとじ合わせます。

ネット2枚を一度にすくって①・②段めと①・③段めの間を引き抜き編みでとじる



縁編みの編み方ポイント

- ① 段め：前段の頭目を残しながらネットのみを拾い編み進み、一周編めたら糸を切る
- ② 段め：裏側を見ながら、糸をつけ引き抜き編みをし、一周編めたら糸を切る
- ③ 段め：糸をつけ、細編みで編み進む

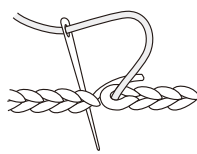


記号省略

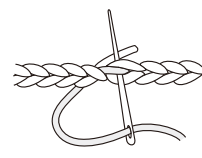
側面

チェーンつなぎ

- ① 編み終りの目の糸を引き出し、針に通して編み始めの目に通す。



- ② 図のように針を通して裏側で糸の始末をする。



※ 編み終わりは立ち上がりの目の裏側から針を入れ、糸輪を引き出す。

